

■東日本大震災に関する県等の支援等の状況

下線部分は、前回からの変更箇所。 **網掛け部分**は、活動支援中（予定）のもの。

[被災地への人の派遣状況]

I. DMAT(災害派遣医療チーム)等の派遣（平成23年3月11日から派遣） **51名**

- ①香川小児病院（2名）、善通寺病院（6名）
 - ・福島空港での SCU 活動(臨時医療施設での診療等)、羽田空港への広域患者搬送
- ②香川大学附属病院（6名）
 - ・福島空港での SCU 活動（臨時医療施設での診療等）
- ③回生病院（5名）、県立中央病院（5名）
 - ・石巻赤十字病院での活動
- ④三豊総合病院（5名）
 - ・仙台医療センターでの病院支援活動
- ⑤日本赤十字社香川県支部救護班（22名）
 - ・霞目飛行場(仙台市若林区)での dERU(仮設診療所)活動及び石巻専修大学での活動

II. 高松海上保安部・巡視船艇及び職員の派遣(平成23年3月11日から派遣) **75名**

- ①巡視船くまの(総トン数325トン、26名乗組み(内潜水士4名))を被災者の捜索・救助活動などのために宮城県海域へ派遣し、港湾や入江等における行方不明者の潜水捜索等を実施
1回目 3月11日～3月25日, 2回目 4月1日～4月14日, 3回目 5月2日～5月14日
- ②陸上職員を第二管区海上保安本部（宮城県塩釜市）要員として派遣
 - ・航行安全の担当官1名を派遣(5月10日～18日)

III. 給水車の出動（平成23年3月12日出発） **9名**

- ・日本水道協会からの応援要請に基づき、給水車3台が出動。3月14日から宮城県岩沼市で、19日岩手県釜石市で給水活動、20日同県盛岡市を出発21日に帰県
- ・高松市（給水車2台、職員5名）、丸亀市（給水車1台、職員3名）、県職員1名

IV. 緊急消防援助隊の活動（平成23年3月12日から出動） **50名**

- ①航空部隊（6名）：総務省消防庁からの出動要請に基づき、3月12日出動。13日から福島県、宮城県で捜索活動を実施。宮城県亘理町、福島県相馬市などで救助。飛行禁止区域が設定されたため、15日帰隊
- ②地上部隊（44名）：総務省消防庁からの出動要請に基づき、3月14日から出動。17日から宮城県気仙沼市で活動開始。21日帰隊

V. 四国地方整備局・緊急災害対策派遣隊の派遣(平成23年3月12日から派遣) **131名**

- ・四国地方整備局から緊急災害対策派遣隊（TEC-FORCE）を合計131名派遣した。
- ・17台の災害対策用機械を出動し、浸水区域の排水作業、自衛隊の捜索活動の支援等を実施（排水ポンプ車9台、照明車5台、災害対策本部車1台、待機支援車2台）
(12月10日派遣終了)

VI. 広域緊急援助隊等の派遣（平成23年3月15日から派遣）**807名**

- ・香川県警察本部から広域緊急援助隊等を宮城県、福島県へ派遣
 - 警備部隊（行方不明者の捜索、救出、警戒警ら活動等に従事）
 - (1)3月16日～22日(58名)、(2)3月28日～4月8日(54名)、(3)5月2日～16日(10名)、(4)5月6日～30日(14名)、(5)5月17日～26日(45名)、(6)6月12日～24日(50名)、(7)6月15日～7月8日(15名)、(8)7月2日～15日(43名)、(9)7月21日～8月3日(48名)、(10)7月25日～8月17日(15名)、(11)8月21日～9月3日(49名)、(12)8月27日～9月12日(15名)、(13)9月10日～28日(15名)、(14)10月24日～11月10日(15名)、(15)11月10日～23日(38名)、(16)12月5日～17日(15名)、(17)12月14日～29日(34名)、(18)24年7月22日～8月9日(38名)、(19)11月4日～22日(7名)、(20)25年2月18日～3月8日(37名)、**(21)11月25日～12月13日(40名)**
 - 刑事部隊（遺体の検視作業等に従事） ※各部隊とも10名
 - ①3月16日～3月28日、②3月26日～4月6日、③4月29日～5月16日
 - 交通部隊（高速道路の交通規制等に従事）
 - ①3月15日～25日(16名)、②3月27日～4月6日(9名)、③6月27日～7月13日(5名)
 - ④8月31日～9月12日(5名)
 - 生活安全部隊（相談受理、防犯指導） ①7月7日～18日(5名)
 - 地域部隊（一般治安対策に従事） ※各部隊とも6名
 - ①4月14日～23日、②4月21日～30日、③4月28日～5月7日、④5月5日～14日、⑤5月12日～21日、⑥5月19日～28日、⑦5月26日～6月4日、⑧6月2日～11日、⑨6月9日～18日、⑩6月16日～25日、⑪6月23日～7月2日、⑫6月30日～7月9日、⑬7月7日～16日
 - 航空隊（装備品の搬送） ①3月18日～19日(4名)

VII. 陸上自衛隊第14旅団等の災害派遣（平成23年3月15日出発）**約790名**

- ・平成23年3月15日に善通寺駐屯地を出発し、宮城県石巻市東部及び女川町で応急救援・復旧支援活動や生活支援活動を実施(主力部隊:5月30日任務終了。主力部隊撤収後、女川町において生活支援活動を実施していた一部部隊:7月31日帰隊。)
- ・即応予備自衛官が第14旅団活動地域において生活支援活動を実施(3月27日～4月1日)

VIII. 全国知事会緊急広域災害対策本部への県職員派遣(平成23年3月16日から業務開始)**2名**

- ・本部員2名を派遣（3月16日～4月28日）（九州8県、中国5県、四国4県で計36名体制）
- ・被災地からの要望を他県に伝達し、供給物資と人材の需給調整（緊急広域災害対策本部は5月31日に閉鎖、東日本大震災復興協力本部へ業務移管）

IX. 保健師等の派遣（平成23年3月17日から派遣）**162名**

- ・宮城県の要請に基づき、保健師、管理栄養士、公衆衛生医師、連絡要員を派遣
- ・保健師は、宮城県南三陸町で被災者の健康相談、健康調査、要援護者の継続訪問指導、仮設住宅への訪問調査、避難所等の保健衛生対策等の活動を実施
- ・公衆衛生医師は、避難所等における感染症対策等保健活動の指示、調整を実施
- ・管理栄養士は、避難所等の食事状況調査、在宅者の栄養改善支援等の活動を実施

- ・第2班から、県・高松市・各市町の保健師による合同チームを編成し、1チーム保健師2名、連絡要員1名 計3名の2チームを派遣
- ・24班から、保健師1名、連絡要員1名、管理栄養士1名または公衆衛生医師1名、計3名の1チームを派遣
- ・47班から、保健師2名、連絡要員1名の1チームで現地活動を実施
- ・3月からこれまでに県・市町合同で保健師85名、管理栄養士17名、連絡要員として県職員56名、公衆衛生医師（保健所長）4名を派遣
- ・1～4班は4泊5日、5班から23班は5泊6日、24班からは6泊7日のローテーションで派遣

X. 救護班(医師、看護師など)の派遣（平成23年3月19日から派遣）**96名**

- ・宮城県からの要請に基づき派遣、宮城県南三陸町の避難所を巡回して診療中
- ・1班(4～5名)、4日間の予定で順次派遣（香川労災病院、県立中央病院、香川大学附属病院、回生病院、香川小児病院、三豊総合病院）
- ・県の備蓄している震災時用医薬品を提供

香川労災	県立中央	香川大学	回生	香川小児	三豊総合	陶
3月19日		3月22日	3月24日			
	3月30日	3月26日	4月3日	3月28日	4月1日	
4月13日	4月7日	4月9日	4月11日	4月5日	4月15日	4月17日
4月19日			4月21日			
	4月23日	4月29日	4月27日		4月25日	

X I. 心のケアチームの派遣など（平成23年3月23日から派遣）**20名**

- ・宮城県等からの要請に基づき、県立丸亀病院の精神科医師、看護師、臨床心理士等を派遣し、避難住民の心のケア対策等を実施
 - ①3月23日～27日(仙台市:5名)、②4月13日～17日(石巻市:4名)、③4月27日～5月1日(同:4名)、④6月7日～11日(宮城県庁等:3名)、⑤6月22日～25日(同:2名)、⑥7月20日～23日(同:2名)

・精神保健福祉センターにおいて、東日本大震災によって被災された現地の住民の方々に
対し、電話とメールによる「こころの相談」を平成23年4月18日から開始

X II. 香川県社会福祉協議会職員の派遣（平成23年3月23日から派遣）**8名**

- ・災害ボランティアセンターの支援 各1名
 - ①3月23日～4月1日、②3月30日～4月5日、③5月5日～12日、④5月25日～6月1日
- ・生活福祉資金特例貸付の窓口業務支援 各2名
 - ①3月26日～4月1日、②4月7日～14日

X III. 被災外国人のための支援 **1名**

- ・(財)自治体国際化協会からの協力依頼を受けて、県国際課所属の国際交流員（3名）による被災外国人への情報提供のための翻訳協力を実施
- ・(財)香川県国際交流協会職員1名を被災地への多言語情報提供の支援等のため、東北地方太平洋沖地震多言語支援センター（滋賀県大津市）へ派遣（3月25日～31日）

XIV. 被災地の情報収集のための県職員派遣（平成23年3月27日から派遣） 4名

- ・茨城県、福島県へ職員2名ずつをそれぞれの災害対策本部及び避難所等に派遣
○茨城県：3月27日～31日 ○福島県：3月27日～4月1日

XV. 災害支援ナースの派遣（平成23年3月28日から派遣） 15名

- ・香川県看護協会が日本看護協会の要請に基づき派遣
○3月28日～31日 香川井下病院（宮城県：2名）
○3月29日～4月1日 滝宮総合病院（〃：1名）
○4月1日～4日 永康病院（岩手県：1名）
○4月2日～5日 県立中央病院（宮城県：1名）
○4月2日～5日 香川労災病院（〃：1名）
○4月4日～7日 県立中央病院（〃：1名）
○4月6日～9日 香川井下病院（〃：1名）
○4月11日～14日 回生病院（〃：1名）
○4月16日～19日 聖マルチン病院（〃：1名）
○4月19日～22日 県立中央病院（〃：1名）
○4月23日～26日 回生病院（〃：1名）
○4月23日～26日 香川県看護専門学校（〃：1名）
○4月27日～30日 滝宮総合病院（〃：2名）
- ・現在、災害支援ナースとして本県では122名が登録

XVI. 下水道施設の緊急被災調査班の派遣（平成23年3月29日から派遣） 4名

- ・国土交通省の要請により、下水道管路施設やマンホールの損傷等の緊急調査のため、四国ブロックとして香川・高知班3名（県職員1名、観音寺市職員1名、高知県四万十市職員1名）を宮城県山元町及び名取市へ派遣（3月29日～4月5日）
- ・引き続き、香川・愛媛班3名（県職員1名、丸亀市職員1名、愛媛県東温市職員1名）を派遣（4月3日～12日）

XVII. 被災地県庁の支援業務のための県職員派遣（平成23年3月30日から派遣） 8名

- ・宮城県医療整備課において、救護班、保健師等の派遣調整関連業務に従事するため、県職員を派遣
①3月30日～4月30日(4名)、②5月5日～21日(2名)、③5月22日～6月6日(2名)

XVIII. 災害支援薬剤師の派遣（平成23年4月1日から派遣） 20名

- ・香川県薬剤師会が日本薬剤師会の要請に基づき、四国ブロック合同チームとして、薬剤師を宮城県石巻市に派遣

回	期間	香川	徳島	愛媛	高知	合計
1	4月1日～6日	3			1	4
2	4月6日～10日	1	1	1	1	4
3	4月10日～14日	1	1	1	1	4
4	4月14日～18日	2	1		1	4
5	4月18日～22日	1		2	1	4

回	期間	香川	徳島	愛媛	高知	合計
6	4月22日～26日	1	2	1		4
7	4月26日～30日			2	2	4
8	4月30日～5月4日		1	2	1	4
9	5月4日～8日	1	1	1	1	4
10	5月8日～12日		1	2	1	4
11	5月12日～16日	1	1	1	1	4
12	5月16日～20日	1		2	1	4
13	5月20日～24日			2	1	3
14	5月24日～28日		1	1	1	3
15	5月28日～6月1日	2	1		1	4
16	6月5日～9日	2			2	4
17	6月11日～15日	2		1	1	4
18	6月17日～21日			4		4
19	6月23日～27日	2		1	1	4

XXIX. 災害ボランティアの派遣（平成23年4月2日から派遣）100名

- ・被災地の復旧を支援するため、災害ボランティアを宮城県石巻市災害ボランティアセンターに派遣

①4月2日～5日、②4月16日～19日、③4月27日～30日、④6月11日～14日
⑤6月25日～28日（各回とも災害ボランティア18名、県職員1名、県社協職員1名）

XX. 「さぬきの夢 2000」のしっぽくうどんの炊き出しの支援（平成23年4月7日出発）11名

- ・本場さぬきうどん協同組合が、県内のうどん関係業界と一体となって、岩手県釜石市で「さぬきの夢 2000」のうどんと県産農畜産物の具材を使用した、しっぽくうどん3,000食の炊き出し支援を実施

○支援日：4月8日～10日 ○場所：岩手県釜石市の避難場所 10箇所

XXI. 被災地市町村の支援業務のための県職員派遣（平成23年4月8日から派遣）65名

- ・宮城県多賀城市において、罹災証明用務に従事するため、県職員27名を9期に分けて3名ずつ派遣（4月8日～8月7日）
- ・宮城県多賀城市において、被災者総合相談窓口用務に従事するため、県職員38名を8期に分けて派遣（1期～7期：各期5名、8期：3名）（4月10日～7月25日）

XXII. 診療放射線技師の派遣（平成23年4月13日から派遣）4名

- ・福島県から、全国知事会等を通じ派遣要請があり、香川県放射線技師会の協力を得て、診療放射線技師を福島県に派遣

○4月13日～17日 県立中央病院、県立がん検診センター、高松市民病院、高松赤十字病院 計4名（うち県職員2名）

XXIII. 農業土木技術者の派遣（平成23年4月25日から派遣）2名

- ・全国土地改良事業団体連合会から派遣要請があり、農業集落排水施設の査定設計資料作

成・積算業務に従事するため、香川県土地改良事業団体連合会から期間を分けて2名ずつ福島県に派遣(4月25日～9月30日)

XXIV. 歯科医師の派遣(平成23年5月7日から派遣) **4名**

- ・日本歯科医師会から香川県歯科医師会に対し派遣要請があり、歯科医師4名を岩手県に派遣。遺体の歯の治療痕等による身元確認作業を実施

○5月7日～11日 県歯科医師会会員 4名

XXV. スクールカウンセラーの派遣(平成23年5月8日から派遣) **5名**

- ・岩手県教育委員会から、文部科学省を通じ派遣要請があり、香川県臨床心理士会の協力を得て、臨床心理士をスクールカウンセラーとして岩手県教育委員会に派遣

○5月8日～14日 香川県教育センター(県職員) 1名

○5月15日～6月4日 岡山大学学生支援センター 1名

○6月5日～11日 香川県小中学校スクールカウンセラー 1名

○6月12日～18日 香川県小中学校スクールカウンセラー 1名

- ・宮城県教育委員会から、文部科学省を通じ派遣要請があり、香川県臨床心理士会の協力を得て、臨床心理士をスクールカウンセラーとして宮城県教育委員会に派遣

○6月20日～25日 香川県中・高等学校スクールカウンセラー 1名

XXVI. 県農業土木職員の派遣 **13名**

- ・岩手県から農林水産省を通じ派遣要請を受け、災害復旧事業査定設計書作成業務等に従事するため、県の農業土木職員9名を3期に分けて3名ずつ岩手県大船渡農林振興センター管内に派遣(7月19日～9月2日)

- ・福島県から農林水産省を通じ派遣要請を受け、災害復旧事業査定設計書作成業務等に従事するため、県の農業土木職員4名を2期に分けて2名ずつ福島県南相馬市役所に派遣(平成24年1月4日～31日)

XXVII. 福島県への職員派遣(地方自治法に基づく派遣) (平成23年9月1日から派遣) **27名**

- ・福島県から派遣要請を受け、被災保育所施設等の災害復旧業務、被災港湾施設等の災害復旧業務、被災県有建築物の設計管理業務に従事するため、職員を派遣

○事務職員：県庁の子育て支援課：平成23年9月～24年3月に1名、24年4月～9月に1名、24年10月～25年3月に1名、25年4月～9月に1名、25年10月～26年3月に1名 計5名

○土木職員：小名浜港湾建設事務所：平成23年9月～12月に2名、24年1月～3月に2名、24年4月～9月に2名、24年10月～25年3月に3名、25年4月～9月に3名、25年10月～26年3月に3名 計15名

○建築職員：県庁の建築総室：平成23年9月～10月に1名、23年11月～12月に1名、24年1月～2月に1名

県南建設事務所：平成24年4月～6月に1名、24年7月～9月に1名、25年4月～6月に1名、25年7月～9月に1名 計7名

XXVIII. 宮城県への職員派遣(地方自治法に基づく派遣) (平成23年10月1日から派遣) **10名**

- ・宮城県から派遣要請を受け、水道施設災害復旧業務、流通加工施設等の災害復旧業務、

埋蔵文化財の発掘調査に従事するため、職員を派遣

○水道職員：県庁の食と暮らしの安全推進課：平成23年10月～12月に1名、24年1月～3月に1名、24年4月～6月に1名 計3名

○水産職員：仙台地方振興事務所：平成24年4月～6月に1名、24年7月～9月に1名 計2名

○事務職員：仙台土木事務所：平成24年10月～25年3月に1名、25年4月～9月に1名、25年10月～26年3月に1名 計3名

○文化財専門職員：県教育庁文化財保護課：平成24年10月～25年3月に1名、25年4月～26年3月に1名 計2名

XXIX. 岩手県への職員派遣(地方自治法に基づく派遣) (平成24年4月1日から派遣) 8名

・岩手県から派遣要請を受け、農地・農業用施設等の災害復旧業務に従事するため、職員を派遣

○農業土木職員：大船渡農村振興センター：平成24年4月～9月に2名、24年10月～25年3月に2名、25年4月～9月に2名、25年10月～26年3月に2名 計8名

XXX. 多賀城市への職員派遣(地方自治法に基づく派遣) (平成24年4月1日から派遣) 4名

・多賀城市から派遣要請を受け、復旧・復興事業に係る業務に従事するため、職員を派遣

○事務職員：市役所の道路公園課：平成24年4月～9月に1名、
復興建設課：平成24年10月～25年3月に1名、25年4月～9月に1名、25年10月～26年3月に1名 計4名

XXXI. いわき市への職員派遣(地方自治法に基づく派遣) (平成25年4月1日から派遣) 1名

・いわき市から派遣要請を受け、河川災害復旧事業等に従事するため、職員を派遣

○土木職員：市役所の河川課：平成25年4月～26年3月に1名 計1名

XXXII. 東松島市への職員派遣(地方自治法に基づく派遣) (平成25年4月1日から派遣) 1名

・東松島市から派遣要請を受け、防災集団移転促進事業等に従事するため、職員を派遣

○土木職員：市役所の復興都市計画課：平成25年4月～26年3月に1名 計1名

XXXIII. 田野畑村への職員派遣(地方自治法に基づく派遣) (平成25年4月1日から派遣) 1名

・田野畑村から派遣要請を受け、簡易水道拡張工事等に従事するため、職員を派遣

○土木職員：村役場の建設第一課：平成25年4月～26年3月に1名 計1名

XXXI. その他 12名

・救援物資等の搬送

[被災地への物資等の提供状況]

I. 救援物資(県の備蓄物資等)の提供

①平成23年3月15日出発

- ・県トラック協会の搬送協力により、福島県と岩手県に搬送
- ・福島県郡山市(毛布:5,000枚)
- ・岩手県滝沢村(紙おむつ:1,600枚、簡易トイレ:25基)を提供

②平成23年3月22日出発

- ・民間事業者の搬送協力により、茨城県に搬送
- ・搬送先:県立スポーツセンター(水戸市)ほか(計4箇所、4市)
- ・乾パン(6,000食)、アルファ米(15,000食)、副食用缶詰(12,000食)、飲料水(15,000リットル)、調整粉乳(7kg)、ほ乳瓶付ミルク(250本)

③平成23年3月29日出発

- ・県トラック協会の搬送協力により、福島県に搬送
- ・搬送先:日本通運(株)郡山流通事業所(郡山市)
- ・生理用品(80箱)、割り箸(20,000膳:民間事業者の寄附金を活用し製作)

II. 災害見舞金の贈与(平成23年3月17日贈与)

- ・岩手県、宮城県、福島県にそれぞれ300万円を贈与

III. 経済団体・事業者への救援物資の提供依頼(平成23年3月18日依頼)

- ・四国経済連合会、香川県商工会議所連合会、香川県商工会連合会、香川県中小企業団体中央会、香川経済同友会、香川県経営者協会に対して要請

[県民等からいただいた支援物資や義援金などの状況]

I. 救援物資の受付、搬送（平成23年3月17日受付開始、4月10日受付休止）

- ・市町、県における救援物資(7品目)の受け付けを開始（県庁での受け付けは3月19日から）
- ・受付品目を、毛布を除く6品目に変更(3月24日から)
- ・被災地各県において物資が充足しつつあるため、救援物資の受け付けを休止
（各市町での最終受付：4月8日、県庁での最終受付：4月10日）

①平成23年3月21日出発

- ・県民からの救援物資を茨城県に搬送するため、第14旅団善通寺駐屯地へ移送
- ・毛布(109箱)、紙おむつ(331箱)、バスタオル(27箱)、飲料水(185箱)、保存食(46箱)、粉ミルク(26箱) 計724箱

②平成23年3月22日出発

- ・民間事業者等の協力を得た救援物資を民間事業者の搬送協力により、茨城県に搬送
- ・搬送先：県立スポーツセンター(水戸市)ほか(計2箇所、2市)
- ・パン(5,000個)、醤油豆(1,725袋)、使い捨てマスク(24,000枚)、手袋(31,150双)

③平成23年3月28日出発

- ・民間事業者からの救援物資を民間事業者の搬送協力により、宮城県に搬送
- ・搬送先：石巻市総合運動公園（石巻市）
- ・半生うどん(10,000食)、ココア(2,004本)

④平成23年3月29日出発

- ・県民からの救援物資を県トラック協会の搬送協力により、福島県に搬送
- ・搬送先：日本通運(柞山)流通事業所（郡山市）
- ・紙おむつ(301箱)、飲料水(150箱)、粉ミルク(20箱)、保存食(113箱)

⑤平成23年3月31日出発

- ・県民からの救援物資を県トラック協会の搬送協力により、宮城県に搬送
- ・搬送先：気仙沼地方青果市場（気仙沼市）
- ・紙おむつ(約190箱)、バスタオル(約70箱)、飲料水(約100箱)、粉ミルク(約10箱)、保存食(約200箱)、下着(5,000枚)、歯ブラシ(3,000本)

⑥平成23年4月2日出発

- ・県民や民間事業者からの救援物資を県トラック協会の搬送協力により、宮城県に搬送
- ・搬送先：こもれびの降る丘 遊楽館（石巻市）
- ・紙おむつ(約200箱)、保存食(約50箱)、ティッシュ(5箱)、ウェットティッシュ(5箱)、米(約600kg)、生理用品(10箱)、タオル(10箱)、焼き海苔(4箱)、婦人用スニーカー(100足)、室内履き(500足)

⑦平成23年4月6日出発

- ・県民や民間事業者からの救援物資を県トラック協会の搬送協力により、岩手県に搬送
- ・搬送先：大船渡東高校（大船渡市）
- ・保存食(約60箱)、歯ブラシ(10,000本)、文房具(3箱)、半生うどん(3,000食)、米(約600kg)、カップ麺(2,400食)、下着(7箱)、スニーカー(1,000足)、室内履き(350足)

⑧平成 23 年 7 月 21 日出発

- ・ 県民からの救援物資を県トラック協会の搬送協力により、福島県に搬送
- ・ 搬送先：南相馬市救援物資受け入れセンター（小川町体育館（南相馬市））
- ・ 飲料水(250 箱)、ティッシュ・トイレットペーパー(58 箱)、タオル(20 箱)、夏物衣料品(17 箱)、雑貨等(11 箱)

⑨平成 23 年 8 月 17 日出発

- ・ 県民からの救援物資を県トラック協会の搬送協力により、福島県に搬送
- ・ 搬送先：南相馬市救援物資受け入れセンター（小川町体育館（南相馬市））
- ・ 飲料水(300 箱)、タオル(20 箱)

II. 災害義援金の受付（平成23年3月12日から受付）

- ・ 日本赤十字社香川県支部（3月 12 日から）、社会福祉法人香川県共同募金会（3月 14 日から）で義援金の受付
- ・ 県の施設に募金箱を設置（3月 16 日から県庁本館、東館など 24 施設、10月 1 日から県庁本館のみ、24 年 3 月 31 日設置終了）
- ・ 17 億 2,537 万 6,594 円の義援金（26 年 2 月 28 日現在、口座入金分）

III. 災害ボランティアの登録（平成23年3月16日から受付）

- ・ 香川県社会福祉協議会が「災害ボランティア登録」の受付開始（23 年 3 月 16 日から）
<26 団体、個人 556 名、計 582 件の登録申し込み（25 年 2 月 25 日現在）>
- ・ 県が医師、看護師の「医療従事者ボランティア」の受付開始（23 年 3 月 22 日から）
<看護師 5 名の登録申し込み（23 年 8 月 31 日現在）>

[被災者受入への対応状況]

I. 総合相談窓口の設置（平成23年3月25日設置）

・住居・教育・医療・保健福祉・教育などの相談に対応

○場所：県庁本館16階（健康福祉総務課）

○時間：8時30分～17時15分（平日のみ）

<相談件数:172件(うち窓口43件、電話:127件、メール:2件)> (26年3月1日現在)

II. 公営住宅等の無償提供(提供戸数:142戸、542人分)

区分	提供戸数	受入実績・入居状況など
県営住宅	50戸 (西春日:37、屋島西:10、 一宮:3)	現在入居 9世帯28名 20世帯52名を受入、うち11世帯24名が退去
市町営住宅	52戸 (7市4町29団地)	高松:1世帯1名 2戸6名を受入、1戸5名が退去 善通寺:1世帯1名 3戸4名を受入、2戸3名が退去 丸亀:現在入居 2世帯4名 5戸12名を受入、うち3戸8名が退去 三豊:1世帯5名 2戸7名を受入、うち1戸2名が退去 東かがわ:2戸5名を受入(退去済み)
県職員住宅	15戸	
雇用促進住宅	平成24年12月28日 で新規入居受付終了	三豊市:1世帯2名(退去済み) 観音寺市:1世帯4名(退去済み)
企業社宅	17戸	四国電力が3月31日をもって提供終了予定
民間住宅 (借上げ含む)	8戸	高松市:6世帯12名 綾川町:1世帯4名 丸亀市:1世帯4名

III. 一時避難所の提供（平成23年4月1日から受入可能:3箇所、490人）

消防学校宿泊棟(40人)、旧善通寺西高校体育館(330人)、旧多度津水産高校武道場(120人)

IV. 地方公務員共済組合の宿泊施設の一時提供(平成23年3月28日から9月30日まで受入:2箇所、14人)

ルポール讃岐(4人)<受入実績 5名>、ホテルマリソールパレスさぬき(10人)

V. 被災者の旅館・ホテルへの受入窓口の設置（平成23年4月27日設置）

・観光庁が実施してきた災害救助法の枠組みを活用した県域を越えた被災者の旅館・ホテルへの受入れについて、県の連絡窓口を観光振興課に設置

<県内旅館・ホテルの受入可能人数 1,100人>

VI. 民間賃貸住宅の入居確保の協力要請（平成23年3月16日要請）

- ・(社)香川県宅地建物取引業協会、(社)全日本不動産協会香川県本部に対し、被災者への民間賃貸住宅の情報提供、無報酬での媒介斡旋を要請（191業者の協力を確認）

VII. 無償提供の申し出のある民間住宅の情報提供（平成23年4月13日から情報提供開始）

- ・県民から無償提供の申し出のある民間住宅の情報を県のホームページや民間ポータルサイトに掲載し、被災者へ情報提供
- ・(公社)香川県宅地建物取引業協会及び(社)全日本不動産協会香川県本部所属の宅建業者が被災者からの問合せに応じるなど、被災者の民間住宅への入居をサポート

VIII. 県内経済団体・事業者への支援活動の協力要請（平成23年3月23日）

- ・知事が本県に避難した被災者への社宅の提供や就労機会の提供などの支援について、経済団体を通じて企業に協力を要請

IX. 緊急雇用創出基金事業における雇用の創出

- ・緊急雇用創出基金事業において、原則として被災求職者及び平成23年3月11日以降の離職者を雇用する事業を実施

平成23年度 1事業 新規雇用者1人（うち被災求職者数1人）

平成24年度 75事業 新規雇用者数572人（うち被災求職者数5人）

平成25年度 11事業

X. 県立学校への転入学等を希望する場合の受入方針決定（平成23年3月17日決定、通知等）

- ・被災地域からの生徒等の県立学校への転入学について、弾力的に受入れる方針を決定し、相談窓口を設置

<相談件数：14件、うち転入：5名>

- ・市町立小中学校等について、受け入れるよう市町教育委員会へ通知し、相談窓口を設置
<相談件数：66件、うち転入：38名（平成24年10月15日現在）>

X I. 災害救助法適用除外児童生徒への支援

- ・被災地域から本県の小学校、中学校、高校等に転入学等をした者に対して、災害救助法の適用とならない場合も、同法と同等の学用品を支給
- ・県の奨学金制度では対象とならない高校生についても、同様の奨学金が貸付できるよう、(財)香川育英会が対応

X II. 県内私立学校への受入及び修学支援

- ・各私立学校の「できる限り受け入れたい」との意向を確認しており、転入学を支援（高校：10校、中学校：4校、幼稚園：35校）
- ・被災した生徒等が、本県の私立学校（高校、中学校、幼稚園）に転入学等した場合に、授業料等の学納金を免除する当該学校法人等に対して、県が減免額相当の補助金を交付

X III. 県立大学の修学支援（平成23年4月8日から28日まで願書受付）

- ・被災地域から本県に避難している大学生の修学機会を確保するため、県立保健医療大学において、科目等履修生を受入れ、入学金等を免除

XIV. 就農希望者への求人情報の提供

- ・全国新規就農相談センターのホームページで、県内の 6 農業法人等が 16 名の求人（平成 26 年 3 月 12 日現在）

XV. 民間賃貸住宅の借り上げ（平成23年12月5日から受付開始、24年2月29日まで）

- ・岩手県、宮城県、福島県からの避難者のうち、公営住宅等に入居できないやむを得ない事情のある方に対して、県が賃貸住宅を借り上げて提供

[被災地の企業等への経済活動による復興支援状況]

I. 「東日本大震災・復興支援物産フェア」の開催（平成23年4月25日から開催）

- ・被災地における生産等の経済活動を支援し、また、被災地の復興に資することを目的に、被災地域（岩手県、宮城県、福島県、茨城県）の物産を販売するフェアを開催
 - 4月25日～4月28日：県庁東館ロビー
 - 5月3日～5月4日：サンポート高松イベント会場
 - 5月3日～5月4日：第62回丸亀お城まつり会場
- ・香川・愛媛せとうち旬彩館（東京都港区）においても、愛媛県と連携し、同趣旨の取り組みを4月29日から8月31日まで実施

II. 被災地企業(研究開発等)の移転支援

- ・(公財) かがわ産業支援財団との連携により、震災の影響で事業継続が困難となったため代替の工房、事務所及び研究施設を必要とする被災地の事業者に対して、県及び財団が所有する施設を1年間無料で提供（新規の受付は、平成23年9月30日で終了）
 - 提供施設：香川県新規産業創出支援センター（ネクスト香川） 4室
(入居事業者(1室)は平成24年4月末退去)
 - 香川県産業頭脳化センタービル 4室
 - 地域共同研究施設（R I S Tかがわ） 2室

III. 被災地企業(工場)の移転支援

- ・県企業立地推進課内に「被災地企業立地相談窓口」を設置し、本県への移転を希望する被災地企業に対し、工場用地情報の提供や行政手続・優遇措置等各種問合せに迅速かつきめ細やかに対応
- ・被災企業が、被災事業所の業務を代替させるために香川県内で新たに工場等を設置する場合に助成を行う「被災企業再建支援制度」を創設

IV. 発注・調達ニーズ調査に基づく受発注取引の支援

- ・(公財) かがわ産業支援財団が中心となり、徳島・愛媛・高知の産業支援機関と連携し、全国の企業を対象に発注・調達ニーズ調査を行い、震災の影響で加工・部品調達が困難となっている企業と、県内の企業を結ぶ取引斡旋を実施

[県内企業の経営安定や県民の安心に向けた対応状況]

I. 「地震対策緊急融資」の実施（平成23年3月22日創設、24年3月31日取扱終了）

- ・ 県内事業者の地震の影響による売上高の減少等に対応するため、運転資金を融資
- ・ 5,000万円以内、10年以内（2年据置）、融資利率：固定、年1.5～1.7%
- ・ 信用保証料：年0.4～1.55%、融資枠：30億円
- ・ 平成23年3月22日～24年3月31日
＜相談件数：126件、融資実行件数：77件、9億7,150万円（24年3月31日現在）＞

II. 「香川県産業・企業動向関連情報連絡会」の開催（平成23年4月14日、6月13日）

- ・ 県内中小企業における震災の影響について情報の把握と共有化を図るため、県内の商工団体をはじめとした関係機関により構成する連絡会を開催

III. 輸出品に対する放射線検査が可能な機関等の情報提供

- ・ 輸出に関して放射能汚染の風評被害の拡大が懸念されることを受け、輸出品に対する放射線検査が可能な機関等の情報について、県、産業技術センター及び（公財）かがわ産業支援財団のホームページ等を活用して、県内企業に情報を提供

IV. 輸出用農水畜産物及び加工食品の放射性物質測定及び成績書発行

- ・ 一部の国・地域では、日本産農水畜産物及び加工食品の輸入に当たり放射性物質検査証明の添付を義務付けていることから、産業技術センターに測定機器を導入し、放射性物質の測定及び成績書の発行を実施

V. 輸出される食品等に関する証明書の発行

- ・ 輸入国から求められている食品等の原産地証明書を発行できるよう、本県の取り組みとして諸外国向け（政府間協定に基づく国・地域を除く）の食品等（水産物を除く）及びシンガポール向けの水産物について発行窓口を設けている【発行件数（累計）：178件、平成26年3月1日現在】

※ EUや中国など政府間協定に基づく国・地域向けの食品等（水産物を除く）の発行業務は、平成25年4月1日、県から国へ移管【県における平成25年3月31日までの発行件数（累計）：1,683件】

VI. 企業間の人員融通のマッチング

- ・ 震災の影響で生産調整を余儀なくされている企業と、緊急増産をしている企業等で、短期的な労働者の受入れ、送出しを希望する企業の情報を経済団体が収集し、県及び（財）産業雇用安定センターにおいてマッチングを実施

VII. 生活関連物資の調査の実施

- ・ 灯油、ガソリン、食料品など延べ14品目の価格、供給状況について調査を実施
- ・ 県内の消費生活に大きな影響は生じていない

VIII. 青果物、畜産物、水産物調査の実施

- ・ 県内の入荷、出荷状況、生産への影響等の調査を実施
- ・ 農畜水産物の生産等に大きな影響は生じていない(平成23年9月5日現在)